

施設カルテ

施設番号 2567 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	安仁神社 公衆便所		
所在地(住所)	東区西大寺一宮0957-002-00		
所管局区室課	東区役所総務・地域振興課		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	観光施設
中学校区	山南中学校	小学校区	朝日小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	—
管理運営	直営	延床面積	24.43 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²

施設概要 便所

設置目的 安仁神社の観光客のために設置

設置根拠 —

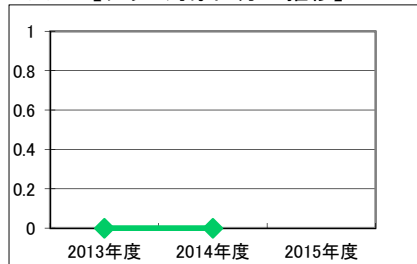
用途地域 — 法定容積率 — % 法定建蔽率 — %

用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1棟	駐車台数	—台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	—	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	—	廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	—	階段	—	地震・危険度	—
	通信設備	—	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	—	便所	×	地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	—	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	—	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
		環境配慮	自然エネルギー・太陽光	—		
		屋上緑化・壁面緑化	—			
		設備(電気)	—			
		設備(雨水・中水)	—			
		その他省エネ	—			
		分煙対策	指定なし			
		アスベストの使用	無			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2567 施設名 安仁神社 公衆便所

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		101	99	102	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	12	10	13
		ガス	0	0	0
		水道	9	9	9
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	80	80	80	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

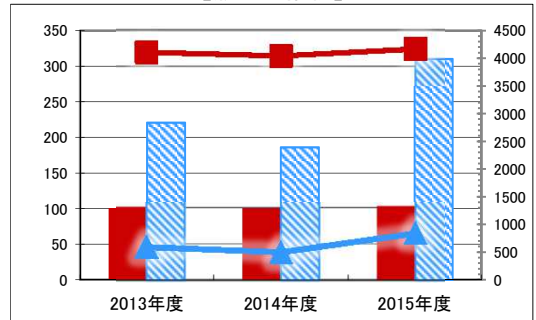
●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

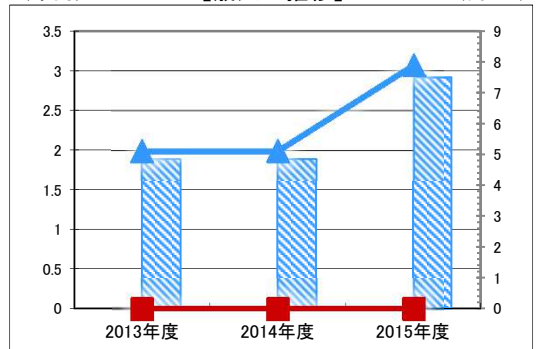
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	101 第20位	4,119	第18位
2014年度	99 第20位	4,052	第18位
2015年度	102 第22位	4,174	第20位

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

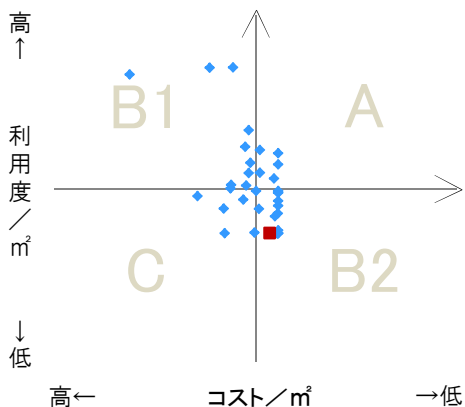
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 2977 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

施設名	紺屋町 公衆便所		
所在地(住所)	北区天瀬0000-000-00		
所管局区室課	環境局第1事業所		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他
中学校区	岡輝中学校	小学校区	清輝小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	—
管理運営	直営	延床面積	6.38 m ²
目的外使用	無	建築面積	6.38 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	4.32 m ²



施設概要 公衆便所

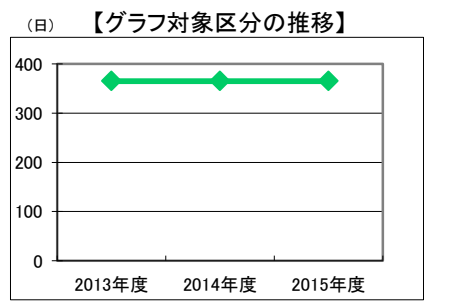
設置目的 地域の公衆衛生改善のため

設置根拠 無

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %	
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	—	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	×	昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	開設年月日	1958/09/01
					供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間	24	24	24	
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2977 施設名 紺屋町 公衆便所

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		232	228	217	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	3	3	3
		ガス	0	0	0
	水道	38	28	18	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	192	197	197	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

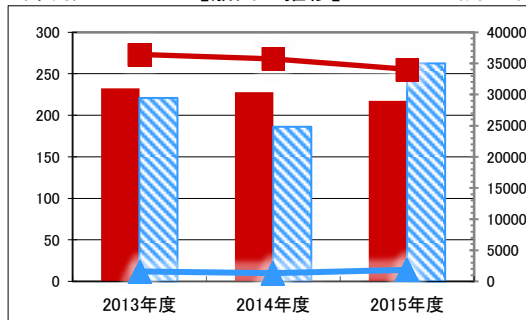
●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

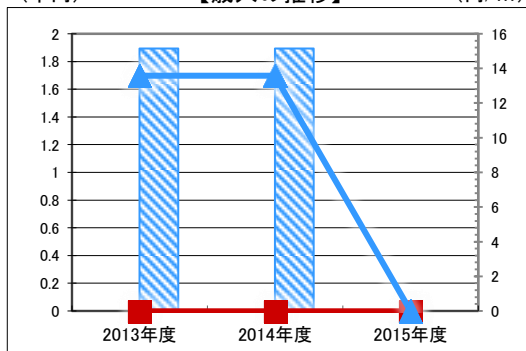
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	232 第9位	36,408	第1位
2014年度	228 第10位	35,716	第2位
2015年度	217 第12位	34,055	第3位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

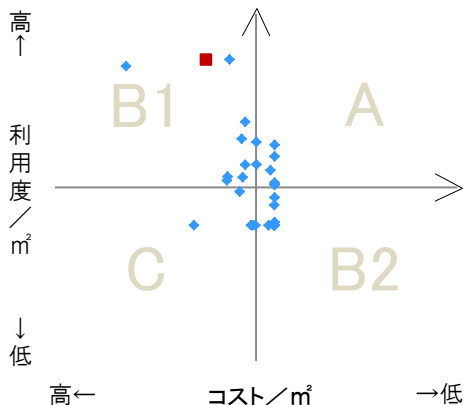
市道上に設置

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 2978 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

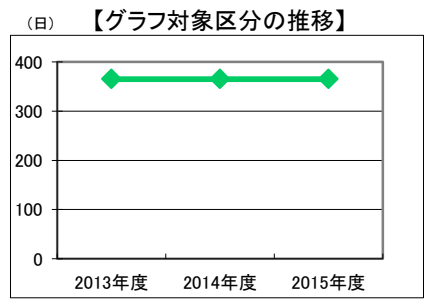
施設名	京山 公衆便所		
所在地(住所)	北区京山二丁目1833-2		
所管局区室課	環境局第1事業所		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他
中学校区	京山中学校	小学校区	伊島小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	—
管理運営	直営	延床面積	19.23 m ²
目的外使用	有	建築面積	19.23 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	110.53 m ²



施設概要	公衆便所				
設置目的	地域の公衆衛生改善のため				
設置根拠	無				
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	津波時の浸水深
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度
	調理設備	×	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	地震・液状化危険度
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	土砂災害計画区域等
			出入口	×	指定なし
			廊下等	—	指定なし
			階段	—	—
		昇降機	—	震度6弱の地域	
		便所	×	高い	
		駐車場	—	指定なし	
		開設年月日	1963/07/01	—	
				供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間	24	24	24	
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2978 施設名 京山 公衆便所

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		39	39	39	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	9	9	9
		ガス	0	0	0
		水道	31	30	31
	修繕費	-	-	-	
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

常勤	0	0
非常勤	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

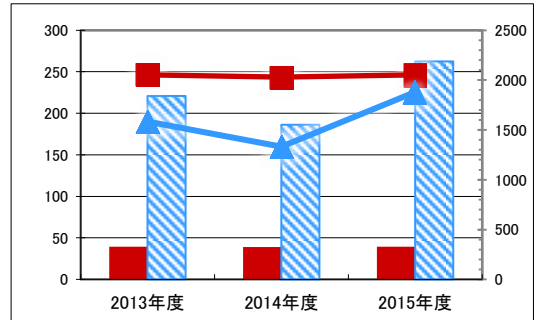
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	
目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

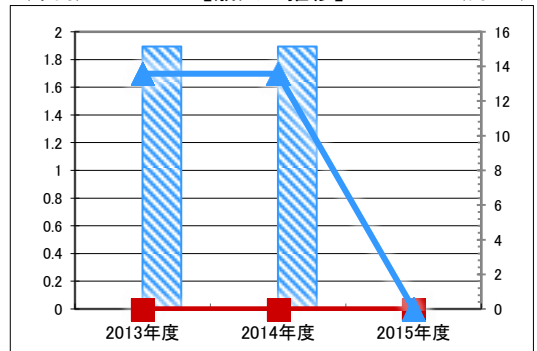
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	39 第22位	2,054	第20位
2014年度	39 第22位	2,030	第20位
2015年度	39 第19位	2,051	第18位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

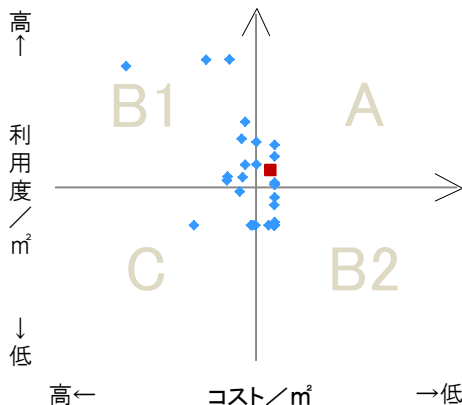
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(分類)の他施設

※利用度…供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 2979 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

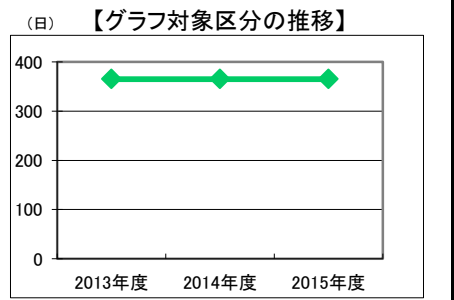
施設名	清輝橋 公衆便所		
所在地(住所)	北区清輝橋四丁目0002-101-00		
所管局区室課	環境局第1事業所		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他
中学校区	岡輝中学校	小学校区	清輝小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	—
管理運営	直営	延床面積	6.64 m ²
目的外使用	無	建築面積	6.64 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	13.90 m ²



施設概要	公衆便所			
設置目的	地域の公衆衛生改善のため			
設置根拠	無			
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	
用途地域以外の指定地域	—	法定建蔽率	80 %	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	全棟数	1棟
	災害用備蓄の有無	×	出入口	×
	冷暖房設備	×	廊下等	—
	通信設備	×	階段	—
	調理設備	×	昇降機	—
	入浴設備	×	便所	×
	代替電源設備	×	駐車場	—
			開設年月日	1955/02/01
			供用廃止日	—
			駐車台数	0台

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間	24	24	24	
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2979 施設名 清輝橋 公衆便所

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		214	223	491	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	3	3	3
		ガス	0	0	0
	水道	20	24	20	
修繕費	-	-	271		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	192	197	197	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

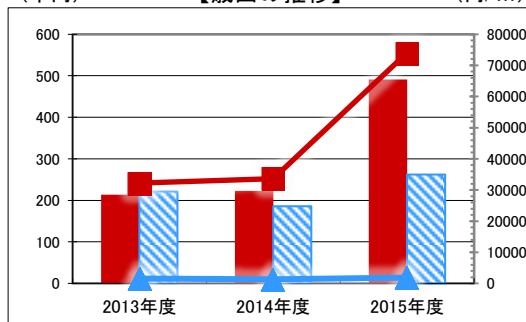
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

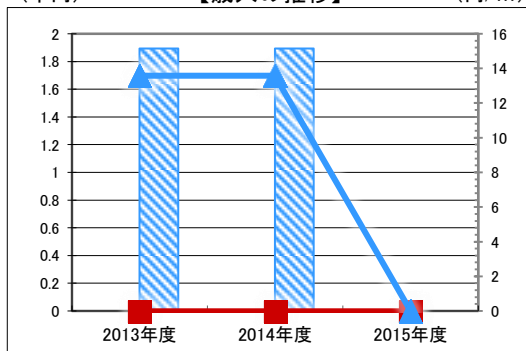
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	214 第12位	32,222	第3位
2014年度	223 第11位	33,616	第4位
2015年度	491 第7位	73,950	第1位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

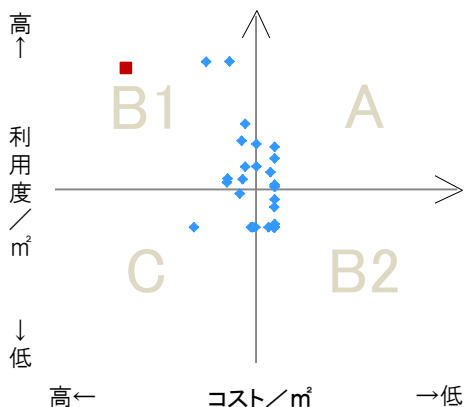
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

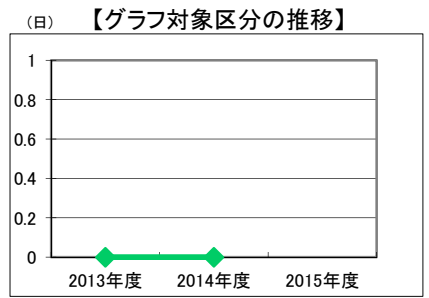
施設カルテ

施設番号	3019	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
施設基本情報					
施設名	西大寺ポケットパーク便所				
所在地(住所)	東区西大寺中一丁目0272-000-00				
所管局区室課	東区役所総務・地域振興課				
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校		
複合化状況	有	防災上必要な施設	-		
管理運営	直営	延床面積	9.68 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	- m ²		

施設概要	便所						
設置目的	商店街の利用者の休憩場所として設置。						
設置根拠	-						
用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	-	自然エネルギー・太陽光	-	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満
	災害用備蓄の有無	-	屋上緑化・壁面緑化	-	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	-	設備(電気)	-	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	-	設備(雨水・中水)	-	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	-	その他省エネ	-	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	-	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	-	アスベストの使用	不明	ハザードマップ指定	開設年月日	1900/01/01
						供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	3019	施設名	西大寺ポケットパーク便所
------	------	-----	--------------

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		270	258	258	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	35	42	38
		ガス	0	0	0
	水道	64	46	50	
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	170	170	170	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

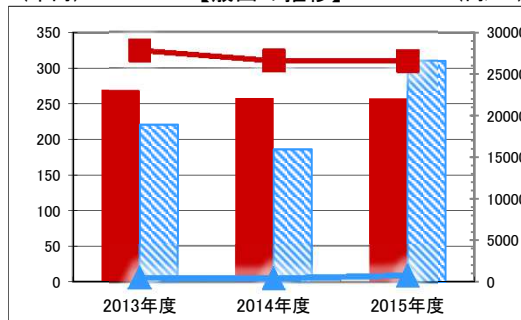
●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

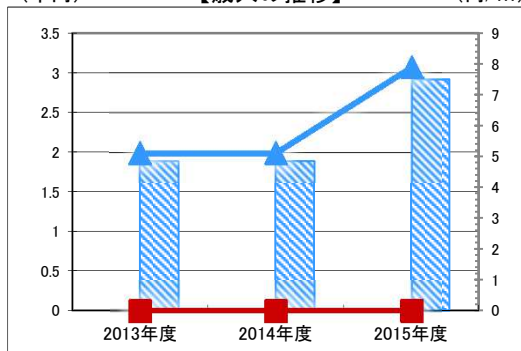
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	270	第7位	27.872
2014年度	258	第9位	26.665
2015年度	258	第12位	26.624

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

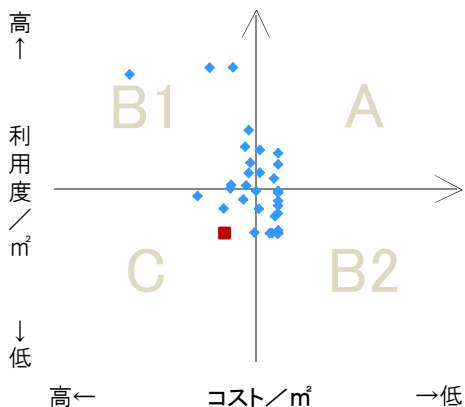
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	3055	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/03
施設基本情報					
施設名	JR建部駅 公衆トイレ				
所在地(住所)	北区建部町中田0403-003-00				
所管局区室課	北区役所建部支所総務民生課				
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設		
財産中分類	公共用財産	地区	建部		
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他		
中学校区	建部中学校	小学校区	建部小学校		
複合化状況	有	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	10.24 m ²		
目的外使用	無	建築面積	10.24 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	788.72 m ²		

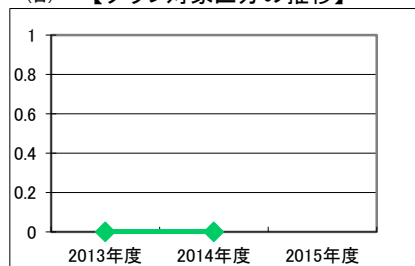


施設概要	駅併設のトイレ									
設置目的	公衆トイレ									
設置根拠	普通財産 JRから購入									
用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		階段	—	地震・危険度	—
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		便所	○	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1974/01/12	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 3055 施設名 JR建部駅 公衆トイレ

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		29	29	31	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	9	9	8
		ガス	0	0	0
		水道	20	20	22
修繕費	-	-	-		
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

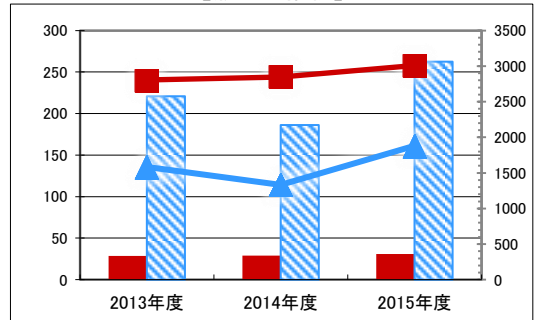
●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	
目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

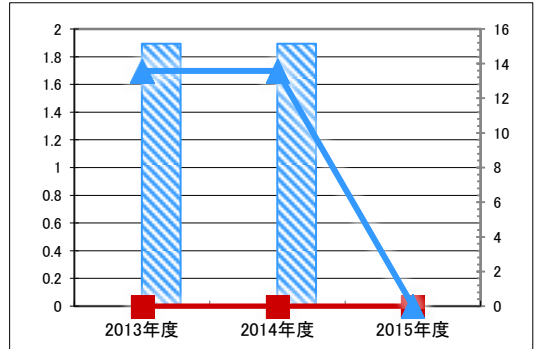
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	29 第23位	2,805	第19位
2014年度	29 第23位	2,848	第19位
2015年度	31 第20位	3,009	第17位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

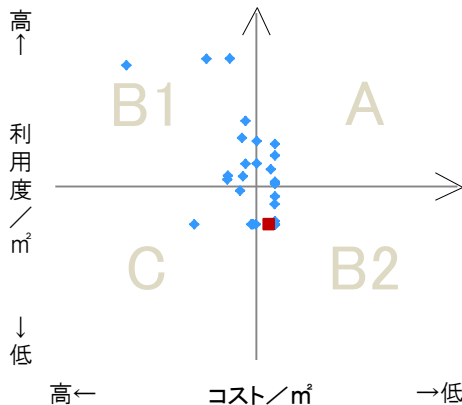
建部駅と複合施設

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 90035 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/16

施設基本情報

施設名	金川駅前公衆便所		
所在地(住所)	岡山市北区御津金川300-32		
所管局区室課	北区役所御津支所産業建設課		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	御津
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	—
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	21.76 m ²
目的外使用	無	建築面積	21.76 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	21.76 m ²

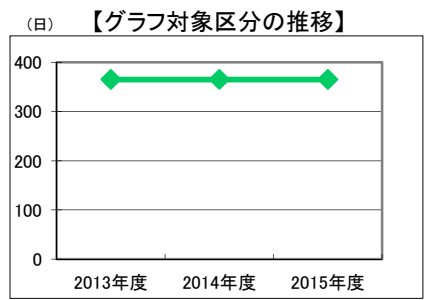


施設概要	—				
設置目的	—				
設置根拠	—				

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1棟	駐車台数	—台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし	—	
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	—	—	
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域	—	
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	極めて低い	—	
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし	—	
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記	
年間開館日数	日	365	365	365	★	
1日当たり運営時間	時間	24	24	24		
在籍者数	人					
利用者数	人					
定員数	人					
蔵書冊数	冊					
貸出冊数	冊					
病床数	床					
入院延人数	人					
外来患者延人数	人					
救急患者数	人					
管理戸数	戸					
入居戸数	戸					
収容台数	台					
利用台数	台					
契約利用台数	台					
証明書発行件数	件					
届出件数	件					
斎場利用件数	件					
貸室①		365	365	365	365	※
貸室②						
貸室③						
貸室④						
貸室⑤						
貸室⑥						
貸室⑦						
貸室⑧						
貸室⑨						
貸室⑩						
貸室⑪						
貸室⑫						
貸室⑬						
貸室⑭						
貸室⑮						
貸室⑯						
貸室⑰						
貸室⑱						
貸室⑳						



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 90035 施設名 金川駅前公衆便所

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	14	508	
内 需用費	消耗品費	-	-	0	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	14	22	
外	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	486		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

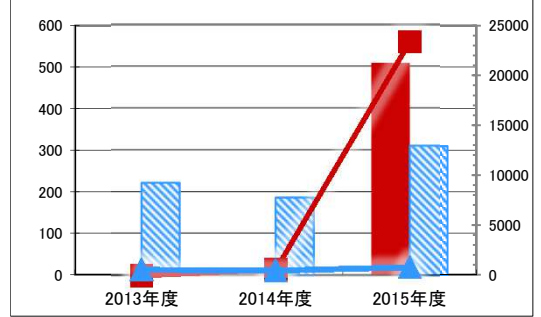
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	
目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

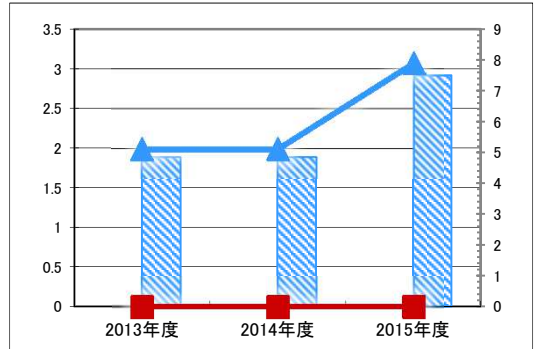
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	14	第24位	633
2015年度	508	第7位	23,349

【歳出の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

【歳入の推移】 (千円) (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

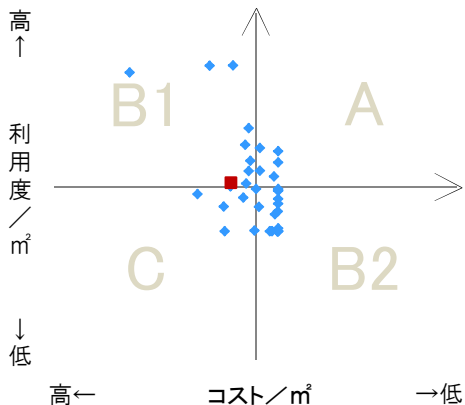
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 90035 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/16

施設基本情報

施設名	金川駅前公衆便所		
所在地(住所)	岡山市北区御津金川300-32		
所管局区室課	北区役所御津支所産業建設課		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	御津
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	—
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	21.76 m ²
目的外使用	無	建築面積	21.76 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	21.76 m ²

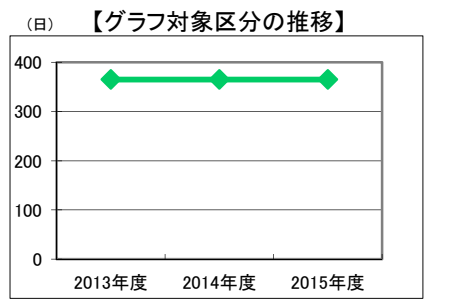


施設概要	—			
設置目的	—			
設置根拠	—			

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %						
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	— 台						
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし			
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし	地震・危険度	—		
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・揺れやすさ	震度5強の地域	地震・液状化危険度	極めて低い		
	通信設備	×		昇降機	—	便所	×	土砂災害計画区域等	指定なし		
	調理設備	×		その他省エネ	×	駐車場	—	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	—	—	—	—	—	
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	—	—	—	—	—	
	—	—		—	—	—	—	—	—	—	

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記	
年間開館日数	日	365	365	365	★	
1日当たり運営時間	時間	24	24	24		
在籍者数	人					
利用者数	人					
定員数	人					
蔵書冊数	冊					
貸出冊数	冊					
病床数	床					
入院延人数	人					
外来患者延人数	人					
救急患者数	人					
管理戸数	戸					
入居戸数	戸					
収容台数	台					
利用台数	台					
契約利用台数	台					
証明書発行件数	件					
届出件数	件					
斎場利用件数	件					
貸室①		365	365	365	365	※
貸室②						
貸室③						
貸室④						
貸室⑤						
貸室⑥						
貸室⑦						
貸室⑧						
貸室⑨						
貸室⑩						
貸室⑪						
貸室⑫						
貸室⑬						
貸室⑭						
貸室⑮						
貸室⑯						
貸室⑰						
貸室⑱						
貸室⑳						



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 90035 施設名 金川駅前公衆便所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	14	508	
内 需用費	消耗品費	-	-	0	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	14	22	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	486	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

種別	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

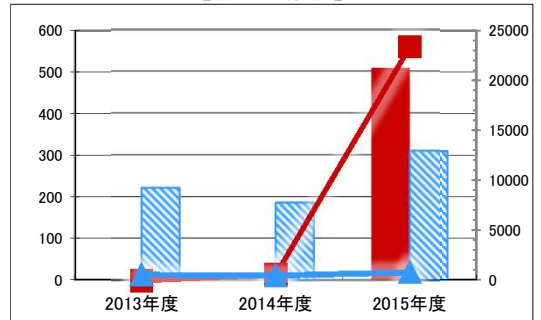
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

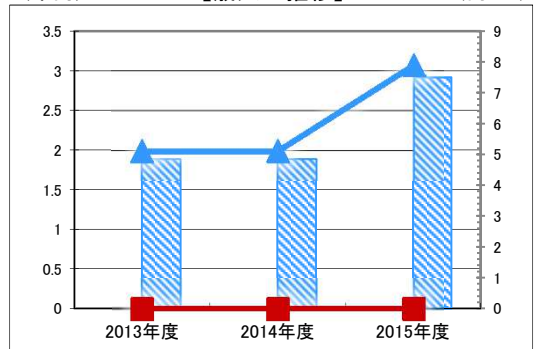
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	14	第24位	633
2015年度	508	第7位	23,349

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

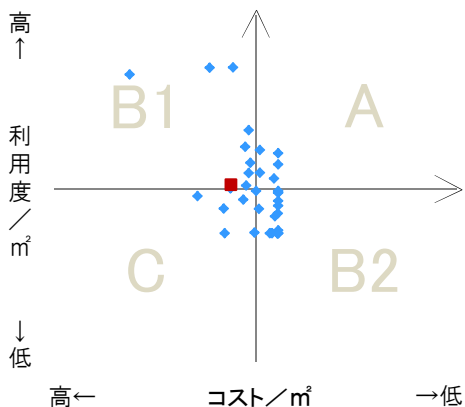
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 3039 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	片岡駅前広場 トイレ		
所在地(住所)	南区片岡2367-001-00		
所管局区室課	南区役所灘崎支所産業建設課		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校
複合化状況	—	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	12.22 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²

施設概要 公衆用トイレ

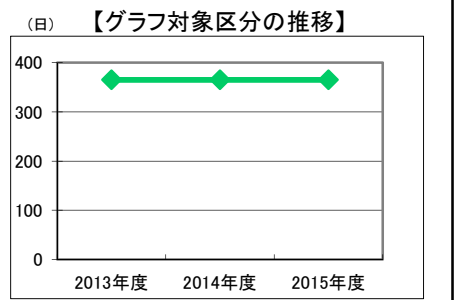
設置目的 片岡駅利用者の公衆衛生上の利便性を図るため

設置根拠 —

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	×	ハザードマップ指定	
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	—	洪水時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	—	津波時の浸水深	指定なし
	通信設備	×	昇降機	—	地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	入浴設備	×	駐車場	—	地震・液状化危険度	高い
	代替電源設備	×	開設年月日	1900/01/01	土砂災害計画区域等	指定なし
			アスベストの使用	不明	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間	24	24	24	
在籍者数	人				
利用者数	人	1,200	1,200	1,200	
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 3039 施設名 片岡駅前広場 トイレ

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		193	212	200	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	82	85	83
		ガス	0	0	0
	水道	5	6	6	
	修繕費	-	-	-	
	役員費	-	-	-	
訳	委託料	105	122	111	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

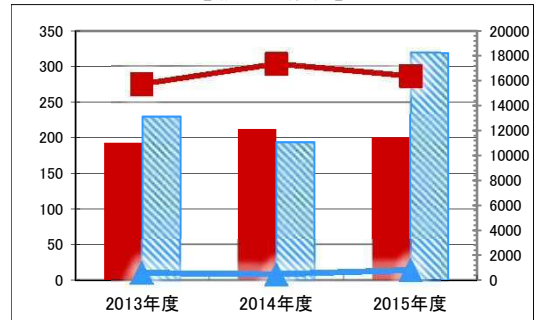
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
		-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他公共用施設	総施設数	37
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	193 第13位	15,771	第7位
2014年度	212 第15位	17,361	第8位
2015年度	200 第16位	16,403	第10位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

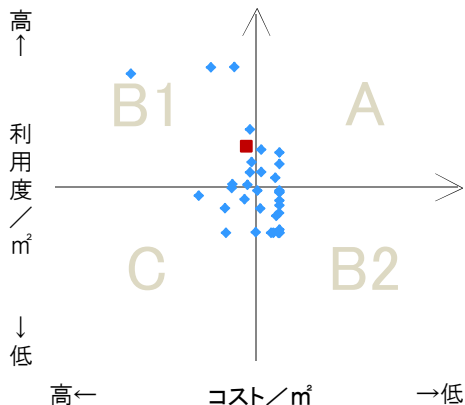
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 3040 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	彦崎駅前 トイレ		
所在地(住所)	南区彦崎2907-000-00		
所管局区室課	南区役所灘崎支所産業建設課		
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他
中学校区	灘崎中学校	小学校区	彦崎小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	12.69 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²

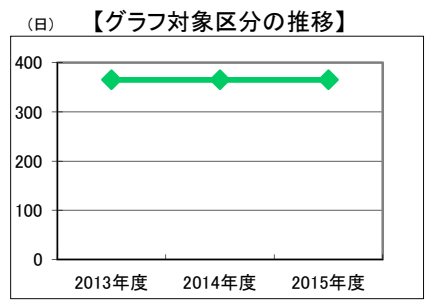
施設概要	公衆用トイレ
------	--------

設置目的	彦崎駅利用者の公衆衛生上の利便性の向上のため
設置根拠	—

用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	— 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	不明	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
						駐車場	—		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間	24	24	24	
在籍者数	人				
利用者数	人	1,200	1,200	1,200	
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 3040 施設名 彦崎駅前トイレ

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		111	112	115	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	6	7	6
		ガス	0	0	0
		水道	3	3	7
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	102	102	102	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

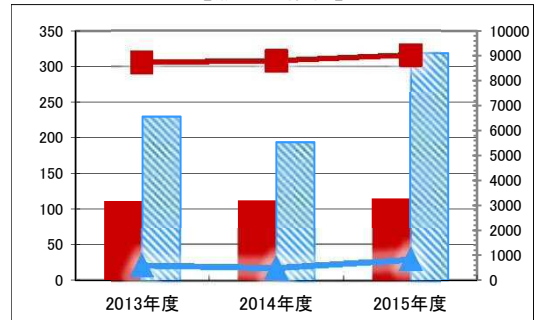
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他公共用施設	総施設数	37
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	111 第18位	8,760	第16位
2014年度	112 第19位	8,822	第16位
2015年度	115 第21位	9,055	第19位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

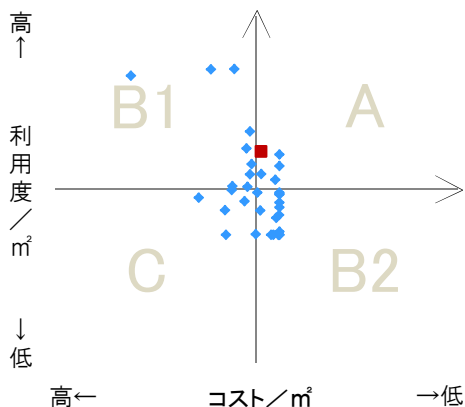
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

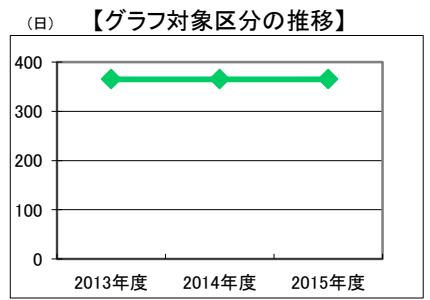
施設番号	2983	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/02
施設基本情報					
施設名	西大寺掛之町 公衆便所				
所在地(住所)	東区西大寺中三丁目1304-005-00				
所管局区室課	環境局西大寺事業所				
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設		
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)		
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他		
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	17.40 m ²		
目的外使用	無	建築面積	17.40 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		



施設概要	—								
設置目的	地域の公衆衛生改善のため								
設置根拠	—								
用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %				
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満	
	災害用備蓄の有無	—		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	地震・液状化危険度	きわめて高い
	通信設備	×		昇降機	—	トイレ	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	調理設備	×		その他省エネ	×	駐車場	×	開設年月日	1989/01/10
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	供用廃止日	—		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	2983	施設名	西大寺掛之町 公衆便所
------	------	-----	-------------

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		156	157	159	
内 需用費	消耗品費	3	2	5	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	18	20	19
		ガス	0	0	0
	水道	25	26	26	
修繕費	0	0	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	109	109	109	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	0
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

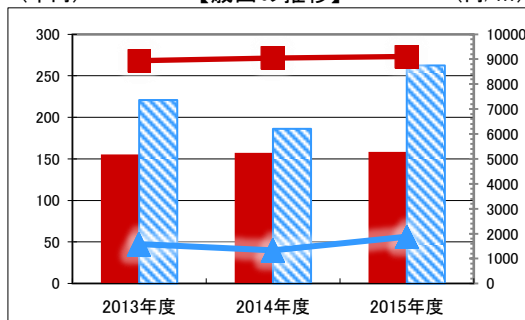
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

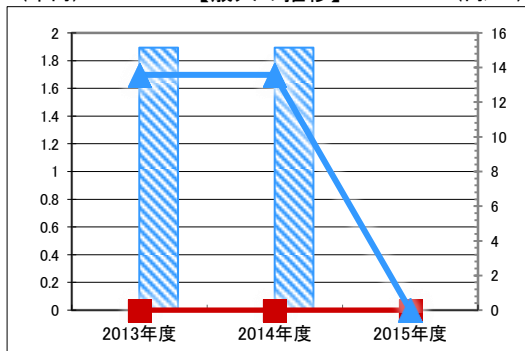
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38	
区 分	総額(千円)	円/㎡		
2013年度	156	第15位	8,940	第13位
2014年度	157	第16位	9,049	第15位
2015年度	159	第15位	9,109	第15位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

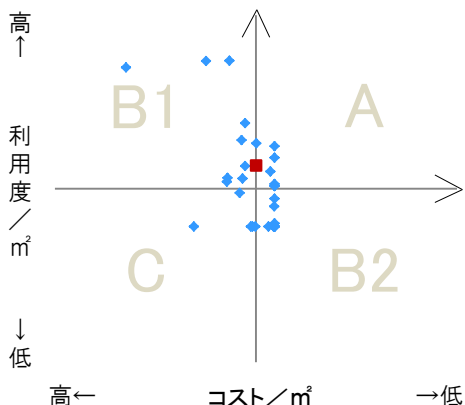
危険度: 指定なし

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 2984 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/02

施設基本情報

施設名	西大寺中3丁目地内 公衆便所			
所在地(住所)	東区西大寺中三丁目1227-020-00			
所管局区室課	環境局西大寺事業所			
FM大分類	その他施設	FM中分類	その他公共用施設	
財産中分類	公共用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)	
財産小分類	その他の公共用財産	財産細分類	その他	
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	17.50 m ²	
目的外使用	無	建築面積	17.50 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	107.56 m ²	

施設概要	—
------	---

設置目的	地域の公衆衛生改善のため
------	--------------

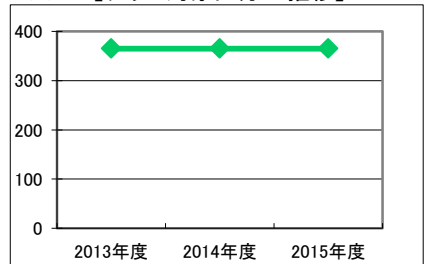
設置根拠	—
------	---

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %				
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	—		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	○	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1985/08/13	供用廃止日	—
						駐車場	—		
						ハザードマップ指定			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日	365	365	365	★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 2984 施設名 西大寺中3丁目地内 公衆便所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		218	216	257	
内 需用費	消耗品費	13	12	14	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	27	26	19
		ガス	0	0	0
	水道	68	65	65	
修繕費	0	3	49		
外	役員費	-	-	-	
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	109	109	109	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	0
非常勤	0	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

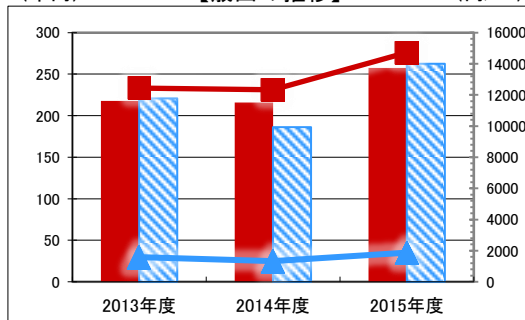
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

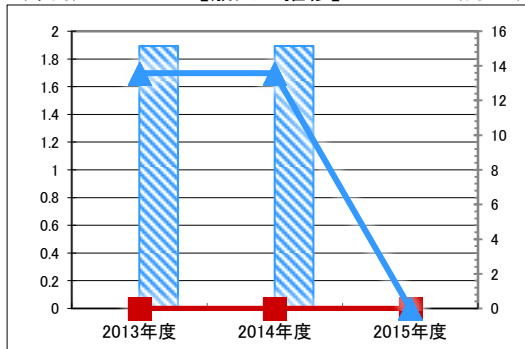
施設分類	その他公共用施設	総施設数	38
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	218 第10位	12,442	第10位
2014年度	216 第14位	12,329	第11位
2015年度	257 第11位	14,708	第10位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

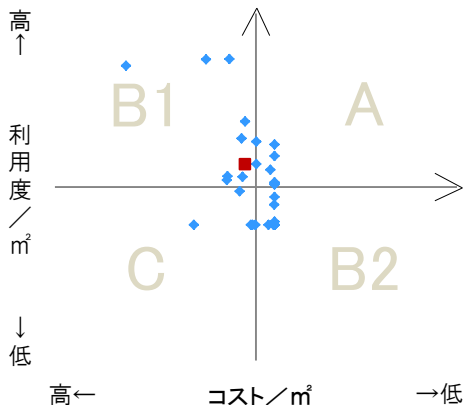
駐車可能台数: 近くに観音院の駐車場有。危険度: 3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

